



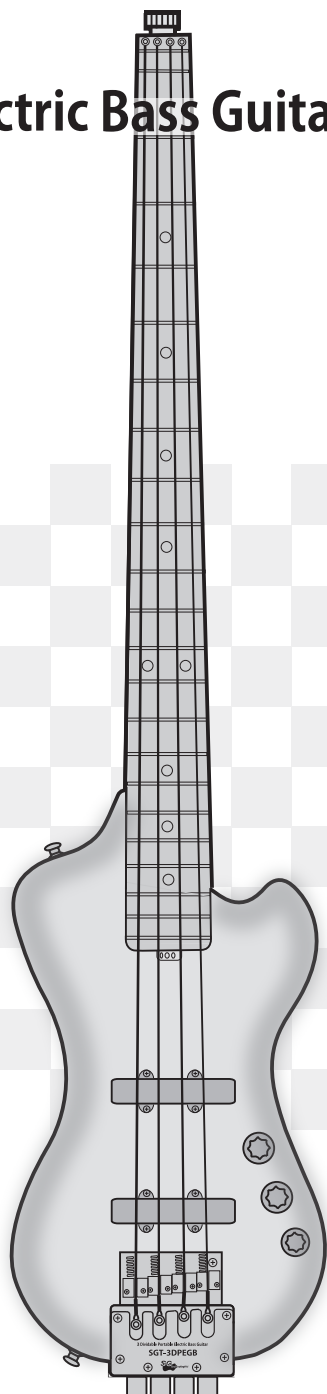
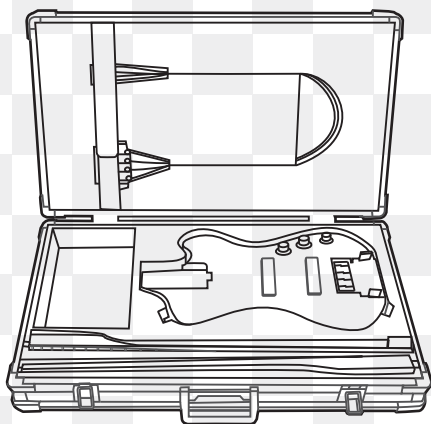
PAT.6809694

3 Dividable Portable Electric Bass Guitar

SGT-3DPEB

J. B. Type

Owner's Manual



SG Technologies, Inc.

Contents

1	使用上のご注意	1
2	保管、メンテナンス	1
3	付属品の確認	2
4	各部の名称	3
5	組み立て	4
6	チューニング	5
7	弦ユニット、ネック、ボディの分離の仕方	6
8	弦交換の方法	7
9	各部調整方法	9
10	製品仕様	10 (裏表紙)

1 使用上のご注意

1-1. 改造・修理について

ベースギターの改造・修理は故障の原因となり、また感電の恐れもありますのでご注意ください。弊社以外での改造・修理は、たとえ部分的でありましてもベースギター全体が保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

1-2. フレットのエッジによる怪我に注意（フレットドネックの場合）

出荷時は、フレットのエッジを十分研磨してありますが、ネックのそりや乾燥状況によりフレットのエッジがはみ出る場合がありますので、怪我にご注意ください。

1-3. ベースギターの着脱は手順どおりに

特にネックとボディを連結している大型ボルト2本が、しっかり締まっている（組み立ての場合）ことを確認し、弦ユニットを装着してください。しっかり締まっていない場合、弦ユニットによって怪我をする場合があります。

1-4. 推奨の弦はダブルボール 45-100

本ベースギターは出荷時に D'Addario NICKEL WOUND (EXL170) 45-100 (ダブルボール) 弦がセットされていますが、ダブルボールタイプなら他のゲージの弦も使用可能です。

注) 一般のシングルボール（片方のみボールが付いている）タイプは使用できませんのでご注意ください。

1-5. 湿気の多い場所での使用は避けてください

雨の日の屋外や風呂場での使用は行わないでください。ベースギターに使用されている精密金属パーツの狂いや、アンプが故障していた場合、シールド線により感電する場合があります。

2 保管・メンテナンス

ベースギターを持ち運ぶ以外は3分割せず、組みあがったままの状態にして置いて下さい。弦も緩める必要はありません（長期間使用しない場合は、弦を多少緩めて下さい）。ベースギターの清掃は市販のギターケア用品、例えばシリコンクロスなどで清掃して下さい。尚、ネックとボディのジョイント部は、夏季と冬季では、膨張や縮小しますので、ネックが多少ボディにはまりにくくなる場合があります。

（普段の保管は、湿度30～50%、温度20～30度程度が望ましいです）

3 付属品の確認

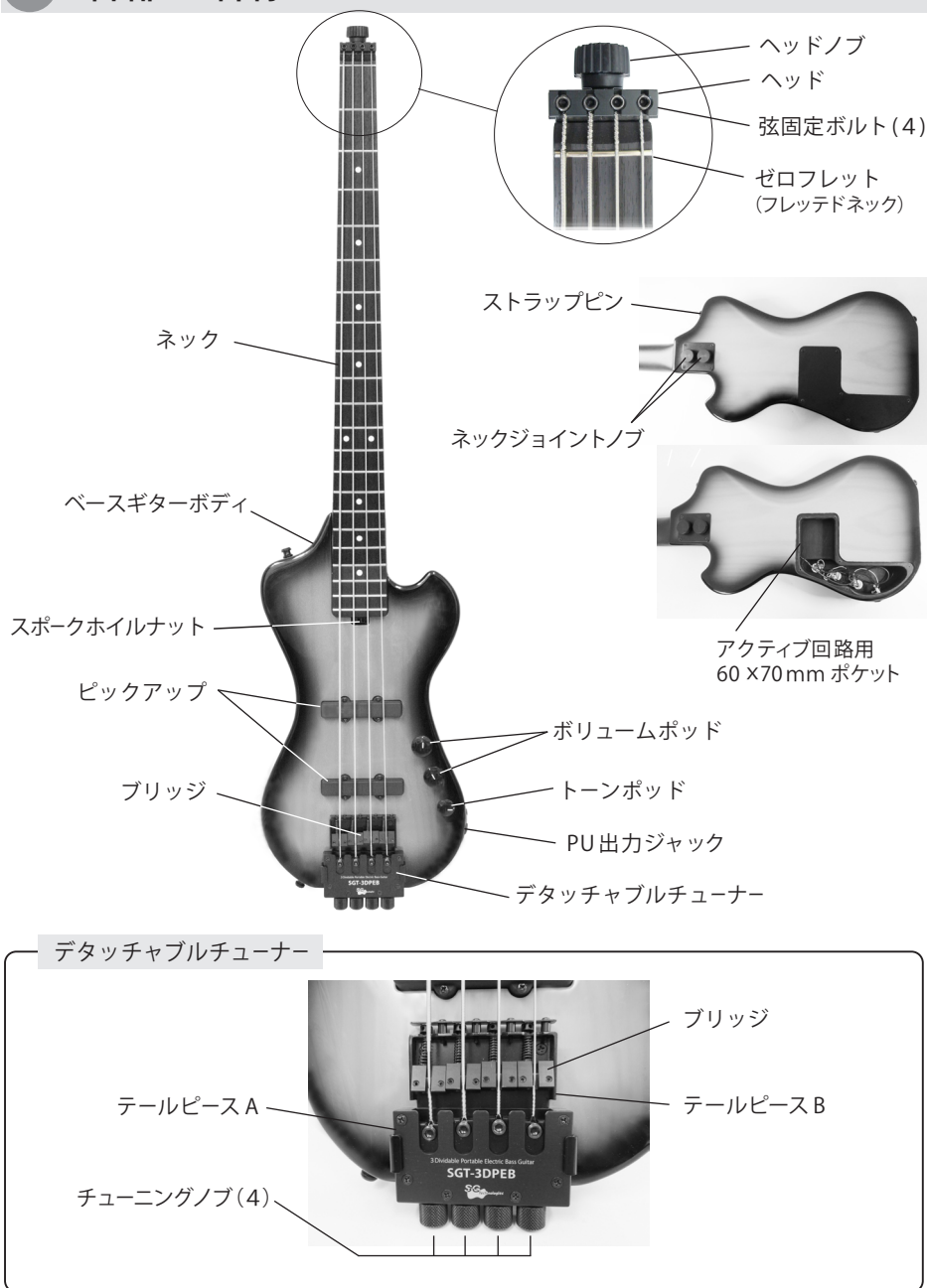
- ・ SGT-3DPEB 専用ハードケース 1
- ・ SGT-3DPEB ベースギターボディ 1
- ・ SGT-3DPEB ベースギターネック 1
- ・ SGT-3DPEB 弦ユニット 1

<付属品>

- ・ ストラップ用ロックピン 2
- ・ 六角レンチ (M3) 1
- ・ 六角レンチ (M6) 1
- ・ 六角レンチ (M8) 1
- ・ スポークホイールナット用 レンチ 1
- ・ スタビードライバー 1
- ・ SGT-3DPEB オーナーズマニュアル 1
- ・ 保証書 1



4 各部の名称



5 組み立て

(ハードケース付で購入の場合、または既に3分離してあるベースギターを組み立てる場合)

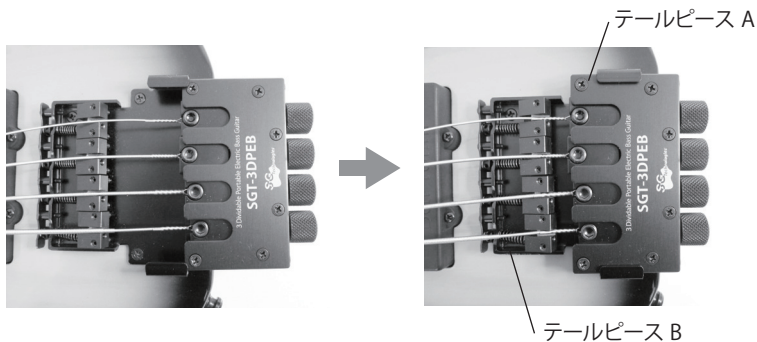
- 5-1. ボディとネックを取り出し、ボディの所定の位置にネックを装着し、ネックジョイントノブ(2本)でしっかり取付ける。この時、無理に力を入れる必要はなく、通常の大人が目いっぱい回せる程度で充分です。



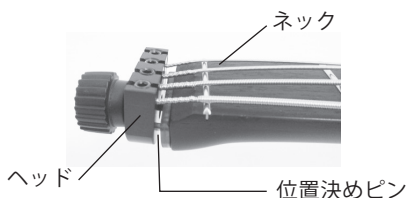
ネックが取り付けいたらベースギターを テーブルの上などに正面を上にし、置きます。



- 5-2. 弦ユニットのテールピースAをテールピースBに装着します。



- 5-3. ヘッドをネックに取付けますが、この場合もヘッド側にある位置決めピンとボルトを所定の位置に合わせボルトを締めます。



- 5-4. 1弦から4弦までをブリッジの所定の位置に合わせます。



6 チューニング

ケーブル接続タイプのベースギター用チューナーを接続しボリュームポッドを最大にして下さい。

(ボディの振動を拾うタイプのチューナーは取り付け難いため、正確なチューニングが出来ない場合があります)

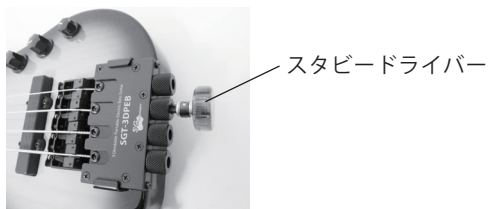


★ チューニングは4弦→3弦→2弦→1弦の順に行います。

6－1. 4弦Eが合ったら次に3弦Aを合わせます。以下同様2D, 1E弦を合わせます。

6－2. 全ての弦が合うまで6－1を繰り返します。

注) チューニングノブが固くて回しにくい場合は付属のスタビードライバーをご使用下さい。

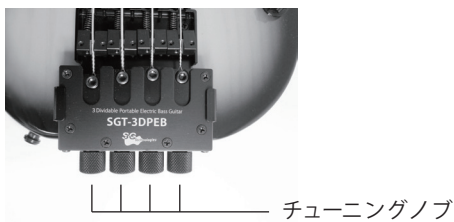


7 弦ユニット、ネック、ボディの分離の仕方

(専用ハードケースに収め持ち運ぶ時)

7－1. チューニングノブ4個を回し4本共弦をゆるめます。

(12フレット付近の弦を指で軽く持ち上げ約3cm程度の高さ迄ゆるめる)

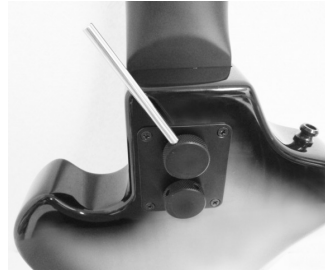


7－2. ヘッドノブを回し、ヘッドをはずし、次にテールピースAをはずします。

これで弦ユニットは完全に分離されます。



- 7-3. 次にネックジョイントボルト2個を緩めてネックをボディからはずします。
以上で3分割されました。



注) ネックジョイントボルトが固くて回りにくい場合は付属のスポークホイールナットレンチをボルトの穴に差し込み回して下さい。一度回ればあとは手で回すことが出来ます。

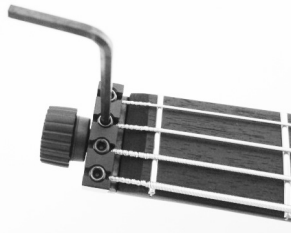
8 弦交換の方法

8-1. 弦の取り外し

- 1) 交換する弦のチューニングノブを回し弦がダラリとするまでゆるめます。
- 2) テールピース側の弦を引き抜く為M8の六角ネジをゆるめて取り弦を抜きます。



- 3) 次にヘッド側の弦を引き抜く為ヘッド側のM6の六角ネジをゆるめて取り、弦を抜きます。



8-2. 弦の装着

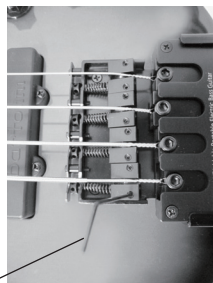
- 1) ヘッド側に小さい方のボールを入れM6ネジで止めます。
- 2) テールピース側に大きめのボール(カラー)を入れM8の六角ネジで固定します。

注) ダブルボール弦は両端のボールの大きさが異なるので注意して下さい。

9 各部調整方法

9-1. 弦高の調整

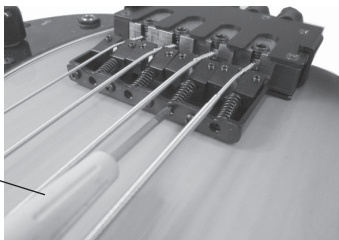
工場出荷時の弦高設定は1弦側約 $2\text{mm} + \alpha$ 、4弦側約 $3\text{mm} + \alpha$ ですが更に調整したい場合は、ブリッジ六角穴付きM3ネジを回し調整して下さい。M3ネジを時計回りに回すと弦高は高い方へ、また反時計回りに回すと低い方に調整可能です。2個のネジはブリッジコマが水平になるよう同じ高さに調整してください。



弦高調整用レンチ

9-2. オクターブ調整

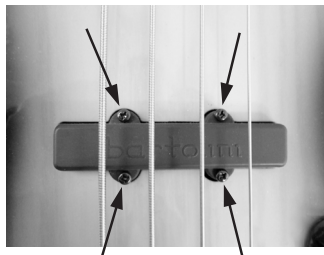
オクターブ調整は、開放弦と12フレットを押さえた時、同じチューニングとなるように調整することです。チューナーを見ながらブリッジのそれぞれの調整用ねじをピックアップ側からプラスドライバーを回して調整します。ドライバーを時計方向に回すと高い音程に、反時計方向に回すと低い音程に調節できます。



プラスドライバー

9-3. ピックアップ高さの調整

ピックアップは、プラスドライバーでピックアップの両側のねじを調整することにより、ピックアップを高くも低くも調整できます。ドライバーを時計方向に回すとピックアップは低くなり、反時計方向に回すと高くなります。



9-4. ネックのそりの調整

トラスロッドの調整はかなり熟練を要するため、自信のない方は、専門家の方をお願いして下さい。順ぞり方向に持つて行くには、ベースギターを正面にし、スポークホイールナットを付属の専用レンチで反時計方向に回して下さい。回す角度は一度に大きく回さないで下さい。せいぜい5～10度程度づつこしづつ回しながら調整して下さい。逆ぞり方向に持つて行くには、スポークホイールナットを時計方向に同様に回し調整して下さい。



10 製品仕様

■ ボディ 材質 : ハード・アッシュ

ボディカラー : 3 トーンサンバースト

寸法 : 長手方向 430 mm、横幅 240 mm (max)、厚み 43 mm

裏面にアクティブ回路用のポケット (6 x 7 cm) 有

■ ネック (フレットレス、フレットド共通)

スケール : 864 mm (34 インチ)

材質 : メイプル 指板 : ローズウッド

ネックカラー : ブラック

フレット数 : フレットレス 21 マーク

フレットド 22 フレット (0 フレット含む)

寸法 : 長さ 638 ミリ (突起部含む)

幅 40 mm (0F)、幅 63 mm (21F)

厚み 22 mm (1F)、厚み 24 mm (12F)

ラデウス : 300 mm R

アジャスタブルトラスロッド : スポークホイルナットタイプ

■ 弦 ダブルボールタイプ 標準実装 : 1G .045、2D .065、3A .080、4E .100

■ ピックアップ Bartolini 95 L/S

■ コントロール 2 ボリューム、1 トーン

■ デタッチャブルチューナー SGT オリジナル (PAT. 6809694)

■ 全長 995 mm (突起部含む)

■ 重量 約 3.8 kg (ギターのみ)

■ ハードケース 寸法 640 x 378 x 140 mm、重量 2.8 kg



株式会社 **エスジ-テクノロジ-ス**

〒245-0051 横浜市戸塚区名瀬町 553

名瀬553ビル 3F

TEL 045-443-8601 FAX 045-443-8608

E-mail: sales@sgtech.jp URL: http://sgtech.jp